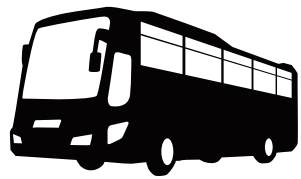


Saiyu Fund

「西遊基金」

2026年4月・6月 開催



長崎の魅力を知り、未来を拓く ～NAGASAKIクエスト～



(株)A and Live
代表取締役
高田 明 氏

学生たちが“長崎の魅力”を探しに出発！
体験バスツアー「NAGASAKIクエスト」を開催しました。

2026年4月と6月、本学の学生を対象に「核廃絶・平和」「長崎の産業革命遺産」「潜伏キリシタン」の3つのコースに分かれて県内各地を訪問するバスツアーを開催しました。学部や学年、国籍を越えた交流も行われ、多様な視点から長崎の歴史や文化、産業、地域の特色について考える機会となりました。

参加した学生からは、「専門ガイドの解説が分かりやすく、当時の状況をリアルに想像することができました」「他学部の学生や留学生と交流する機会になり、さまざまな視点から意見を聞くことができました」といった声が寄せられました。こうした機会を提供しているのが、地域体験型プログラム「NAGASAKIクエスト～長崎魅力共創プロジェクト～」です。本プログラムは、「長生だからこそ、長崎の歴史と文化をもっと知ってほしい」という思いの下、長崎が世界に誇る歴史・文化・産業の魅力を実際に体験。その価値を理解するとともに発信できる人材の育成を目的として開催されています。株式会社A and Live代表取締役の高田明氏からのご寄附を原資として実施しており、福砂屋や蘇州林など地場企業の協賛も受けながら運営されています。地域の皆さまの支えにより、学生たちは長崎の魅力を見て学ぶ貴重な機会を得ています。

ツアーに参加した学生たちは、7月11日に開催された成果報告会に参加しました。多数の学生がエントリーした中、事前審査を通過した9組のチームが、学長や理事、高田明氏ら審査員の前に発表を行いました。潜伏キリシタンの歴史を体験的に伝える観光企画や、SNSを活用した産業遺産のデジタルアーカイブ構築、原爆の記憶を継承する新たな平和学習の提案など、長崎の魅力発信や地域活性化に向けたアイデアが提案されました。

今後も本学では、地域と連携しながら、学生が長崎の魅力を学び発信する機会を提供してまいります。

授賞式



7月11日に開催された成果報告会



核廃絶・平和コース



長崎の産業革命遺産コース



潜伏キリシタンコース

協賛各社

福砂屋

400年以上にわたり長崎の地で事業を続けてきた私たちにとって、この地域に息づく歴史や文化、人々の営みは、長崎ならではの価値だと感じています。NAGASAKIクエストは、学生の皆さんが実際に地域を訪れ、その背景にある歴史や文化に触れながら学びを深めることのできる貴重な機会だと思います。

長崎には、次の世代へ受け継いでいきたい文化や伝統、人と人とのつながりがあります。本プログラムを通じて、学生の皆さんが長崎への理解を深め、それぞれの視点で地域の魅力を見つめ直すきっかけとなることを期待しています。



蘇州林

長崎は古くから海外との交流によって発展し、多様な文化を受け入れながら独自の個性を育んできた街です。私たち蘇州林も、その歴史とともに歩みを重ねてきました。NAGASAKIクエストは、学生の皆さんが地域を訪れ、長崎の歴史や文化、産業、人々の暮らしに触れながら学びを深めることのできる貴重な機会です。本プログラムを通じて地域への理解と愛着を深め、この街で働く人々の思いや可能性を感じていただき、将来、長崎で活躍することや地域に関わり続けることを考えるきっかけになればうれしく思います。



受賞者の声

NAGASAKIクエスト賞 (最優秀賞)



牧山 真太朗さん
大学院総合生産科学研究科博士前期課程 1年
プロジェクト名 NAGASAKI ECHO
フォトグラメトリーによる
SNS参加型遺産のデジタルアーカイブ構築提案

NAGASAKIクエストでもっとも印象に残ったのは、軍艦島と軍艦島デジタルミュージアムです。かつて日本の工業の成長を力強く支えた人たちがいたことと、その人たちの生きた証を知ることができました。また、炭鉱作業がいかに過酷で危険と隣り合わせだったか、そしてこのような場所が私の生まれ育った街のすぐそばにある、そんな貴重な事実について改めて実感しました。

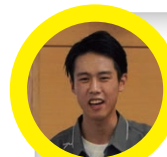
私は、ピラミッドなどの世界遺産や巨

大建築物を対象とした、3Dアーカイブ化の研究に取り組んでいます。長崎には原爆の被害を受けた建築物や各種資料、そして軍艦島という世界に誇れる遺産があります。一方、それらの中には劣化や風化が進み、諸行無常を感じさせるものも少なくありません。成果報告会では、このような現状と私自身の研究を生かし、AIを活用して観光地の写真を3Dモデル化するプロジェクトを提案しました。最優秀賞を目指して、自分なりに面白いと思



う案を準備したつもりでしたが、他の参加者の皆さんのレベルが高く、受賞者が発表される時は不安でした。最後に名前を呼ばれた時は、周りの友人も含めて驚きしかありませんでしたが、次第にうれしさが込み上げてきました。

このたびは、大変素晴らしい機会と名誉ある賞をいただきありがとうございます。この貴重な経験を自身の成長や自己研さんだけに終わらせず、周囲の人々や社会に少しでも還元できるよう、これからの活動に生かしていきます。



優秀賞

宮原 瑠生さん
環境科学部 2年

プロジェクト名
ナラティブ・ツーリズム×サステナブルツーリズム
外海・五島の星空と、そこでかつて闇夜の下りそかに信仰を続けた潜伏キリシタン

外海地区の潜伏キリシタンに関する資料館で見た小さな十字架が印象に残りました。無機質なもののはずなのに、弾圧の中でひっそりと信仰を続けた人々の祈りの気持ちが届くようだったからです。また、外海地区を歩いて感じた自然の豊かさから、この地区の魅力を引き出せる発表をしたいと思いました。私は中学生の頃から、県内における光害問題について調査を行い、その解決方法を模索してきました。星空がきれいな外海地区には濃密なストーリーがあります。星空と潜伏キリシタンを融合した、ストーリー性に富んだ観光プランがあれば絶対に面白いとピンとききました。高田明氏が投げかけてくださった「キリシタンの迫害の歴史に触れ、今世界で起きている宗教問題をどう見るか？」という問いに対して、これからも答えを探していきたいと思います。



優秀賞

団体名：コーギーラバー
古本 咲果さん／末永 朱莉さん
医学部医学科 4年

プロジェクト名
Hidden Christian QUEST
―歴史の主人公のPOV動画で体験する潜伏キリシタンの歴史―

今回の提案は、NAGASAKIクエストで潜伏キリシタン関連遺産を巡る中で感じた「遺産の一つ一つの価値は非常に大きいのに、それぞれが持つ物語が十分に伝わりきっていないのではないか」という思いから生まれました。そこで、生成AIを用いた一人称視点、いわゆるPOV動画とスタンプラリーを組み合わせ、観光客が歴史の主人公として、250年の物語をたどることのできる観光アプリ「Hidden Christian QUEST」を提案しました。発表時はとても緊張しましたが、自分自身が現地で感じた感動や問題意識を、できるだけ自分の言葉で伝えたいと思って臨みました。受賞した時は驚きでしたが、長崎の歴史の価値を新しい形で伝えたいという思いを評価していただけたことが、とてもうれしかったです。



優秀賞

団体名：教育学部長崎専攻
尉 龍翔さん／山口 優心さん
教育学部 1年

プロジェクト名
拡大版長崎クエストと循環

長崎大学のキャンパスツアーがとても印象に残りました。医学部にある「解体新書」の初版本や経済学部の「マリア観音像」など、博物館に行かなければ見られないような貴重な資料が多く存在することに驚きました。これから過ごす4年間で、大学所蔵の貴重な資料とずっと巡り合いたいと思いました。ツアーや発表を通して、改めて長崎には未来をリードする力強い魅力が多くあることを理解しました。国際情勢がより不安定になる中、一人一人が少なからず不安を感じているかもしれません。そんな今だからこそ、多様な文化が楽しく入り交じった厚みのある長崎の歴史こそが、日本、そして世界にとってキーポイントになると強く信じています。将来、教員になる夢をかなえた際には、ふるさとに誇りを持って社会に出ていける生徒を育てていくために、長崎の魅力を生徒たちと共有したいと思います。

Event Introduction



GIVING
CAMPAIGN
2026



詳細はこちら

開催期間／10月16日(金)9:00～10月25日(日)21:00

長崎大学は、学生サークルの活動を応援する「Giving Campaign 2026」(以下GC)に今年も参加します。本キャンペーンは、学生団体の魅力を発信し、投票やSNSでの応援を通じて活動を支援する、全国の大学が参加するイベントです。キャンペーンに向けて、参加団体の情報発信が始まりました。

今年は40を超える団体が出場し、それぞれの取り組みや成果を紹介していきます。長崎大学の学生たちは、全国の大学の学生団体に負けない熱意を持ってキャンペーンに挑みます。

学生たちの挑戦を後押しするため、キャンペーン開始の際にはぜひ温かい支援をお願いいたします。

卒業生イマナニシテル!?

卒業生の思い出や現在の様子を知ることができる「卒業生イマナニシテル!？」が『Web Choho』限定で公開されています。皆さまのお知り合いが登場するかもしれません。また、記事投稿も随時募集しております。ぜひご覧ください。



<https://choho.nagasaki-u.ac.jp/tag/alumni/>

大学への支援はこちらから

西遊基金

「西遊基金」は、長崎が長年にわたって培ってきた個性と伝統を基盤に、地域の発展から地球規模の課題まで、さまざまな問題を解決するための傑出した人材育成を目指した、長崎大学独自の修学支援と、教育・研究の幅広い支援を目指した基金です。TEL:095-819-2155

